

# 平成26年度予算見積調書

課室名：産業支援課  
 担当名：新産業企画・創業支援担当  
 内線：3735 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B26	先端産業実用化開発事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費	
事業期間	平成26年度～平成30年度	根拠法令				戦略項目	07 世界水準の中小企業		
						分野施策	030102 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興		
<b>1 事業の概要</b> ものづくりの場が海外に移転する中、国内に付加価値の高い先端産業を育成するため、研究機関や企業、大学等の先端技術や研究シーズ等を生かした実用化開発を国と連携して戦略的に進め、産業活性化、雇用創出、税収増加に結びつける。 (1) 先端産業研究サロン運営事業 8,712千円 (2) 先端技術マッチング支援事業 70,895千円 (3) 先端産業実用化開発事業 408,678千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 先端産業研究サロン運営費(月1回) 8,712千円 先端産業の実用化開発のテーマを選定するため、研究者等の集うサロンを運営する。 イ 先端技術マッチング支援事業 70,895千円 先端技術を有する研究機関等と県内企業のマッチング支援を行う。 (ア) 企業情報データベースの戦略的活用 (イ) コーディネーターの配置 (ウ) 県内企業向け先端産業参入支援セミナーの開催 (I) アイデアソン・ハッカソンの開催 公募メンバーによる製品化へのアイデア出し、製品化する企業ネットワークの形成 ウ 先端産業実用化開発事業 408,678千円 先端技術を生かした研究開発への補助					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)				(2) 事業計画 平成26年度～30年度 成長分野の選定、先端技術マッチング支援、製品開発支援					
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし				(3) 事業効果 理研や本田技術研究所、大学等の先端技術等を生かした新産業の育成・集積が図られ、県内産業の活性化、雇用創出、税収増加に繋がる。					
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2人=19,000千円				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 理研や本田技術研究所、大学等の先端の研究機関や民間企業と連携を図る。 イ アイデアソン・ハッカソンにおいて、公募のメンバーによる製品化のアイデア出しを行い民間の活力を活用する。					
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		繰入金	諸収入						
決定額	488,285	488,275	10					488,285	
前年額									